

平成 28 年(2016 年)熊本地震の被災地に派遣している 「かながわDPAT」の一員として横浜市職員を派遣します。

平成 28 年 4 月 14 日(木)から断続的に発生している平成 28 年(2016 年)熊本地震の被災地支援に関して、熊本県からの要請を受けて派遣している神奈川県災害派遣精神医療チーム「かながわDPAT」の一員として、横浜市職員によるチームを派遣します。

これまでのかながわDPATの派遣チーム

平成 28 年 4 月 17 日(日)～4 月 22 日(金)	神奈川県精神保健福祉センター
4 月 21 日(木)～4 月 27 日(水)	神奈川県立精神医療センター
4 月 26 日(火)～5 月 2 日(月)	神奈川県立こども医療センター
5 月 1 日(日)～5 月 7 日(土)	国立病院機構久里浜医療センター
5 月 6 日(金)～5 月 12 日(木)	横浜市立大学附属市民総合医療センター(予定)
5 月 11 日(水)～5 月 17 日(火)	相模原市(予定)
5 月 16 日(月)～5 月 22 日(日)	横浜市(予定)

かながわDPAT横浜市職員の派遣

1 派遣するチーム

健康福祉局こころの相談健康センターの精神科医師 1 人、保健師 1 人及び同局障害企画課の業務調整員 1 人(精神保健福祉士 1 人)の合計 3 人

2 派遣期間

(本市出発) 平成 28 年 5 月 16 日(月)午前

(現地活動) 5 月 16 日(月)午後～平成 28 年 5 月 21 日(土)午後

(本市帰着) 5 月 22 日(日)午後

3 活動内容

被災地域の精神科医療機関の支援、被災者のこころのケア(精神科治療が必要な被災者についてはその治療を含む)など

4 派遣先(見込み)

熊本県精神保健福祉センター内にあるDPAT活動拠点本部及び熊本県内の各避難所

かながわDPAT (Disaster Psychiatric Assistance Team) とは

国内で地震、台風、噴火等の大規模災害が発生し、被災地域の精神保健医療機能が一時的に低下した場合に、専門的な知見に基づいて、被災地域の精神保健医療ニーズを速やかに把握し、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健医療活動の支援を行うため、専門的な研修を受けて、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市の 4 県市によって組織される災害派遣精神医療チームのことをいいます。

お問合せ先

健康福祉局障害企画課長 山田 洋 Tel 045-671-3569 -
健康福祉局こころの健康相談センター長 白川 教人 Tel 045-671-4450